

平成20年10月17日

各 位

上場会社名 株式会社 ハークスレイ  
 代表者 代表取締役会長 青木 達也  
 (コード番号 7561)  
 問合せ先責任者 常務取締役管理統括部部长 佐子 弘和  
 (TEL 06-6376-8088)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年8月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

## 記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,083	1,438	1,466	743	73.51
今回発表予想(B)	25,170	260	290	△100	△9.95
増減額(B-A)	1,087	△1,178	△1,176	△843	――
増減率(%)	4.5	△81.9	△80.2	――	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	12,073	834	810	△3,069	△300.02

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	62,400	3,680	3,751	2,009	198.77
今回発表予想(B)	61,280	1,610	1,720	820	81.60
増減額(B-A)	△1,120	△2,070	△2,031	△1,189	――
増減率(%)	△1.8	△56.3	△54.1	△59.1	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	24,770	1,485	1,331	△2,946	△288.93

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,368	861	923	556	54.98
今回発表予想(B)	14,320	700	820	△2,640	△262.57
増減額(B-A)	△48	△161	△103	△3,196	――
増減率(%)	△0.3	△18.7	△11.2	――	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	11,188	844	964	△3,860	△377.08

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	31,345	2,093	2,347	1,427	141.10
今回発表予想(B)	30,860	1,490	1,800	△2,050	△203.89
増減額(B-A)	△485	△603	△547	△3,477	――
増減率(%)	△1.5	△28.8	△23.3	――	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	23,096	1,505	1,757	△4,646	△455.30

## 修正の理由

## 1. 売上高について

持ち帰り弁当事業は当初計画を上回りました。既存店への来店客数の増加、新価格帯の商品投入が奏功しました。子会社TRNコーポレーショングループ部門においても当初の計画を上回りました。

## 2. 利益について

上記売上高の状況にはありましたが、持ち帰り弁当事業においては、当初想定よりも事業拡大が大きく見込まれる見通しとなり、先行投資を増加させたこと、TRNコーポレーショングループ部門における事業再構築による費用負担、保守的会計処理を適用したことにより、営業利益、経常利益、当期純利益とも期初の計画を下回る見込みであります。

(注)

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は、今後様々な不確定要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上